



相愛大学 人間発達学部 同窓会報

発行所
相愛大学人間発達学部同窓会
〒541-0053
大阪市中央区本町4丁目1-23(本町学舎内)
同窓会室直通TEL&FAX (06) 6261-2040
学園代表 TEL (06) 6262-0621
E-mail: doso@soai.ac.jp

人間発達学部の地域貢献

相愛大学学長 金児曉嗣

平素より、榮原会長をはじめ、人間発達学部同窓会の皆さまには、相愛大学の充実・発展のためにご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。卒業された皆さまが同窓会を通じて相互に親睦を図るとともに、長年の知識や経験を活かして本学を支えてくださって

いること、またそれぞれの地域社会において貢献されていることを、まことに心強く思っています。
相愛大学は、「地域と運動し地域を担う人材を育成すること」を教育目標のひとつに掲げ、地域連携活動を積極的に推進し、大阪市、住之江区、中央区の自治体



をはじめとして、地域の産業界や公共施設等との連携を強化し、地域志向型の教育カリキュラムを構築してきました。特に、人間発達学部を構成する2学科における教育研究は、それ自体が地域貢献と言っても過言ではありません。

子ども発達学が取り組んでいる地域貢献事業は、子育て支援活動を中心としたものです。たとえば住之江区役所との協働プロジェクトでは、南港ポルトタワーに住む子育て家庭を招き、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。3月には一周年を迎え、今年度は更に活気づくこと期待しています。また、地域の幼稚

園や小学校の先生方を対象とした研修会も開催しています。子育て家庭のみならず、保健・教育においても地域への貢献を行う、子ども発達学部の取り組み分野の広さが伺えます。

発達栄養学科では、産官と連携した食育推進事業を広く展開しています。同じ住之江区に立地する老舗料亭「徳(のり)」や京阪百貨店との連携によるお弁当開発プロジェクトや食育推進フェスタ、あるいは食と防災シンポジウム、糖尿病フェスタ、ヘルシーダイエット教室など多岐にわたる、地域社会での食育・健康増進に大きく貢献しています。「徳」と共同開発したカレー第二弾「愛がけカレー」は、何ヶ月もの間試行錯誤を重ねた末に完成した学生の想いの詰まった商品となりました。近年、大

学教育の中で盛んに言われている「アクティブ・ラーニング」を取り入れることで、社会に出て即戦力となる学生を育成する、という大学としての使命も果たし得る事業のひとつであったと自負しています。ぜひ一度ネット購入いただきご賞味下さい。また、昨年度、南港講堂で開催されたシンポジウム「今日からできる・誰でもできる認知症予防」は、高齢者やその家族など400名近くの参加者があり、大盛況を博しました。文字どおり地域に貢献する大学として、大変有意義なイベントとなりました。

このように、両学科の持つ特質は、地域社会が求めるニーズに合致しており、本学は今後もその特質を活かした社会貢献事業を展開していく責務があると考えています。
人間発達学部の同窓生の皆さまの母校を想う気持ちには感銘を受けるばかりです。平成27年11月に、短大被服専攻(昭和45年卒)の熊谷京子さまより、大学と同窓会への支援としてご寄附を頂戴いたしました。いただいたご寄附により、学生の主体的な学修や地域連携事業を目的とした「クマルーム」が昨年12月に完成し、学生の新たな「つながり」の場として連日たくさん

輝かしい同窓生たちの活動

同窓会会長 榮原和加子 (昭和51年食物卒)

相愛女子専門学校・相愛女子短期大学・相愛大学人間発達学部卒業の皆様、お健やかに過ごしての事とお喜び申し上げます。

昨年10月に発達栄養学科公開シンポジウムとして認知症への理解を深めるために「今日からできる・だれでもできる認知症予防」が



開催され、住之江区医師会、歯科医師会、薬剤師会のほか、人間発達学部同窓会も後援を行いました。このシンポジウムは認知症に関する正しい理解を深め、認知機能の低下を早期に発見し、さらに予防が可能であるかを地域の高齢者とともに考える機会として開催されました。体験コーナーでは「からだの見える化」で生活習慣予防として体組成測定や骨密度測定、食育SATシステムによる食事診断なども行いました。試食

コーナーでは管理栄養士を目指す学生が考えた「今日から活用！認知症予防レシピ」の試食やレシピも配布しました。当日は、ホームカミングデーの開催日でもあり、年齢層も幅広く400名近くの参加者がありました。

また発達栄養学科の学生は地域連携事業として京阪百貨店との「2017おせち料理」の企画で「美味笑福」「美味菜寿」を開発しました。おせち料理の開発は昨年引き続き2年目となります。今年の「美味笑福」おせちも三段重で伝統食材を活かしながら健康を気づかう方にも配慮し家族三世代で楽しめるおせちとしました。「美味菜寿」おせちは

京阪百貨店の有機野菜にこだわった「ピオ・マーケット」とコラボレーションし、有機野菜を使用したおせちで「年初めから心も身体も健やかに」をテーマに、食べて楽しいおせちを開発しました。さらに「どんかつKYK」とコラボレーションし秋の味覚満載の「秋を染む彩り弁当」や「マリー・カトリーヌ」と紫イモ餡を挟んだクロワッサンにマカロン生地をトッピングした「紫イモのフチハート」も開発しました。

一方、子ども発達学科では保育所や幼稚園等に勤める卒業生と、在学生との交流の場として「卒業生も在学生もみんな集まれ！情報交換会」を行いました。保

第12回 ホームカミングデー・総会

- 日時:平成29年10月15日(日) 11:00~14:00
- 場所:相愛大学 南港学舎5-112

- ==== プログラム =====
- 11:00~ 受付
- 11:30~12:00 総会
- 12:00~14:00 親睦会

大学祭模擬店で使える金券(500円)もお配りしていますので、学生気分に戻ってお楽しみ下さい。お子様も大歓迎!! 総会、親睦会にもどうぞご家族と一緒に参加下さい。



相愛大学 大学祭

10月14日(土)・15日(日)に南港学舎で開催されます。

オープンキャンパスのお知らせ

今年度のオープンキャンパスは下記の日程で行われます。子ども発達学科・発達栄養学科ともに楽しく、為になるイベントが盛りだくさんです。

- 2017年
- 5/21@ | 6/18@ | 7/23@
- 8/6@ | 7/19@ |
- 9/10@ | 11/19@ | 12/17@
- 2018年
- 3/28*

★身近に保育・教育分野、栄養分野に進学をお考えの方がおられましたら、是非ご紹介下さい。

大学で学んだ重みを 改めて実感する毎日

子ども発達学科 平成26年卒(5期生)

中川 香織

私は、福岡県田川郡内の大任町立大任小学校に勤務しています。教員2年目の今年は1年生(29名)の担任をしています。

なったことを見つけて褒めること、毎日一人一度は名前を呼び会話をすることを心がけてきました。

ある時、保育園の先生から、園の発表会での出来事を聞きました。私のクラスの男の子が、座っている園児達に「姿勢が素晴らしいですね!!」と褒めていました。

1年目は2年生の担任で、日々研修や発表に追われ、何とか一日を乗り切っていくという感じで過ごしていました。子どもたちと日々関わることが少なかったため、今年度は一人ひとりの関わりを大事にすることを目標にしました。そして、どんな事でもできるよ

活躍する 卒業生たち

相愛大学で将来に 活かせる経験をして欲しい

発達栄養学科 平成24年卒(3期生)

森川 愛美



平成28年度4月より、発達栄養学科の助手になりました。森川と申します。栄養教育論実習や調理実習等の授業の他に、栄養教育実習を担任しております。私が学生の頃も卒業生の先輩方が助手として勤めておられました。当時は自分自身が助手になるとは思っておらず、白衣を着て



学生から先生と呼ばれる今の立場に、最初は少し小恥ずかしいような不思議な気持ちでした。卒業して5年間は短い間でしたが、様々な経験をしました。卒業して最初に栄養士として入った給食会社では、激務で体調を崩し退職したため、当時は二度と栄養に関わる仕事をしなくないと思いきや、次は栄養士の医療事務をしました。しかし、かたがたにつれ、また栄養に関わる仕事したいと思えるようになりました。

相愛大学子ども発達学科でも、「子どもたちは先生の背中を見て育っていく。お手本としている。」と先生方や先輩方と話していました。いま現場に入り、その事の

食品関係のニュースが気になる。食の安全、食の栄養成分表示を確認したりするのは、栄養の勉強が好きだからだと気づいたからです。大学時代に培った経験が今の自分に大きく影響していることを知り、学生たちにも将来に活かせる経験を、相愛大学でもしてもらいたいと思います。そのためにも学内だけでなく、地域連携事業や商品開発などの学外イベントにも積極的に参加し、学生たちをサポート出来るよう頑張りたいです。

卒業してからの5年間は短い間でしたが、様々な経験をしました。卒業して最初に栄養士として入った給食会社では、激務で体調を崩し退職したため、当時は二度と栄養に関わる仕事をしなくないと思いきや、次は栄養士の医療事務をしました。しかし、かたがたにつれ、また栄養に関わる仕事したいと思えるようになりました。

京都支部

贅を尽くしたもてなしで
充実のひと時を堪能

京都支部は設立57年になります。

平成28年度は、5月26日に二条鴨川畔にあるリッツカールトンホテルで総会を開きました。毎年本校の卒業行事で大阪のリッツカールトンホテルを使用しているとの事で、親縁たまる行き届いたおもてなしで出席の皆様喜んで頂き無事終えることが出来ました。



秋は恒例の紅葉会を東山妙法院横にオープンして一ヶ月のフォーシーズンホテルで11月24日に開催致しました。和の美をたくさん取り入れた内装で庭の美しいホテルです。真心のこもった接待で日頃の忙しさや雑事を忘れ同窓生一同楽しんでいました。

昭和52年卒業 家政科食物専攻 Bクワソウ会

40年の時を超え旧友たちと再会

懐かしい我が母校の近く、南本町のイタリアンレストラン「ピッツェリアエーバル」で平成28年10月22日12時より卒業後、なんと40年ぶりにクラス会を致しました。人生の節目の還暦。青春時代を共に過ごした今は熟女が20人。あまりの変身ぶりで名札があるの?と心配したのですが、大丈夫!!「40年の時空」は10分足らずでアッサリと越



丸尾朝子(旧姓 津田) 光 智子(旧姓 佐藤)

東海支部

時を忘れて
楽しむ旅

晴天の中、6月に総会を開く女性ばかりなのでお話を夢催いました。京都支部様、関東支部様の方々の出席を賜り楽しい一日でした。

秋には、山城温泉へ初めての1泊旅行をいたしました。今までは毎年、日帰りバスツアーを開催していましたが、皆様のご希望が多く1泊旅行に変更となりました。とにかく

関東支部

優雅な記念館に
美声とどろく

曇天の6月10日、第55回関東支部同窓会を明治記念館で開催しました。樹齢150年を超える見事な松の木など手入れの行き届いた庭園に面したクラシカルな洋室で美しいフランス料理を堪能しました。

関西弁と笑い声が飛び交う楽しいひと時の後、音楽学部卒業生による素晴らしい演奏三重奏と女声コーラスの演奏に感動。最後には全員で

母校想う心に沿い

昨年度の会報でもお知らせしましたが、平成27年11月に短大被服専攻昭和45年卒業の熊谷京子様より、教員・同窓会会員への支援として、1千万円のご寄付をいただきました。卒業後も社会の変貌に即する学びの場への参加料等にお使いくださいという熊谷様のお心に沿うように、教員への支援としては、各学科100万円を利用させていただきました。その支援を受け、



発達栄養学科では骨密度計を購入し大学内での授業や地域連携事業等で使用しています。食育イベント等では大変好評で、参加者の方々に生活習慣を見直すとても良い機会だと喜んでいただいております。

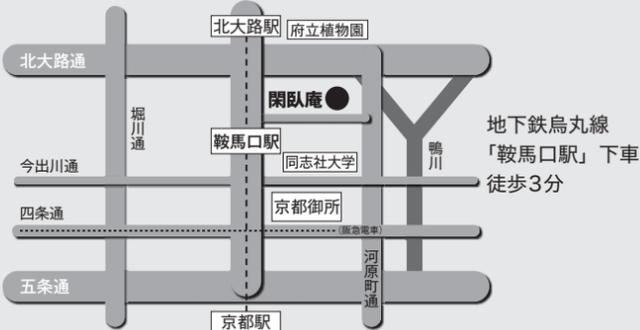
食物部会

格調高い部屋で 穏やかな時間を



平成29年度 食物部会ご案内

日 時：平成29年6月15日(木)12時より(受付11時半より)
場 所：〒603-8146 京都府京都市北区烏丸通鞍馬口東入ル278
電 話：075-256-2480



会 費：4,000円(当日納付6月10日以降の取り消しは会費頂きます)
締め切り：平成29年5月22日(月)まで
人 数：先着50名
申し込み：はがきに「かぼちゃの会」と記入し住所、氏名、卒年(旧氏名)電話番号、携帯番号、メールアドレスを明記のうえ下記までお申込み下さい。(二重申込み等ご注意下さい)
宛 先：〒541-0053大阪市中央区本町4-1-23 相愛学園内同窓会室食物部会「かぼちゃの会」まで

平成28年度部会は6月23日(木)旧大阪市によって建てられた迎賓館が結婚式場・レストランとして生まれ変わった「ザ・ガーデンオリエンタル大阪」にて開催いたしました。広いお庭の見える室内照明はオール・デコの装飾がされた格調高いお部屋で特別メニューのイタリア料理を頂きました。メインディッシュのスズキのソテーやお肉もさっぱりとしたソースで皆さんに好評でした。総会では決算報告や次年度予定についても皆様から承認を頂きました。マツシヤンの登場もあり、お楽しみゲーム等穏やかな内に終えることが出来ました。沢山の参加を頂きまして役員一同喜んでおります。

人間関係学科

焦らず 人生を創り上げて



お久しぶりです。私は老人福祉施設の事務の仕事と臨床心理系大学院受験の通信教育の添削の仕事等を行っています。皆さんも30歳にさしかかり様々な人生を歩んでおられることでしょう。孔子の論語に、70歳を超えた時に自分の人生を振り返って言った「三十にして立つ」という句があります。普通の解釈は、自立、独立という意味ですが、自信を得たという解釈もあります。私の場合は相愛女子短期大学に勤めて学生さんに接し、出発点に戻ってやればどんな分野であれ、必ずその分野の面白さを実感できるはずだという確信を持ち始めた時期でした。そして人間関係学科ができたのが、孔子のいう「五十にして天命を知る」という年齢でした。天命とは天から与えられた使命という意味もありますが、短期大学が四年制大学に移行したことを考えると全力投球をしたがことは思うように運ばないという運命のようなものを感じたともれます。みなさんもこれから自分の人生という作品を創り上げていってください。焦りは禁物です。
宮原 清水(元教授)

被服部会

同窓の ご縁に触れて

平成28年度総会とバスツアーは11月11日(金)に実施。晩秋の晴天の中、神戸へ出かけました。総会を兼ねていますので、車中にて報告事項を承認して戴きました。動物王国では、足元の象鼻やカピバラにぶつかりそうになったり、アルパカを撫でたり童心に返り笑顔がこぼれました。西村屋での昼食を賞味後、昔の酒蔵「沢の鶴資料館」を見学し試飲にほんのり温まりました。最後のサプライス、かまぼこの「つちゃん工房」でちくわ作りを体験、苦心の焼竹輪をお土産に帰り際、職員のお一人が「私、相愛大学の卒業です」。思いがけないお声かけに、ご縁を喜び合い温かくお見送りいただきました。



平成29年度 被服部会ご案内

紀州路を往く～小学国語讀本 卷十 稲むらの火～

会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のことと存じます。本年も総会を兼ねたバスツアーを計画いたしました。お誘い合わせの上皆様のご参加をお待ち申し上げます。
日 時：平成29年11月17日(金)午前9:00出発
集合場所：相愛学園本町学舎食堂(正門入る)
会 費：4,000円(部外の方500円増し)
人 数：先着45名
申し込み：はがき、FAXに住所・氏名・TEL・卒年明記して下さい。

国文部会



平成28年度の国文学科同窓会の研修会は8月4日、滋賀県高島市にある近江最古の大社「白鬚神社」へマイクロバスで訪れました。天候にめぐまれ、快適なバスに乗って、まず昼食場所の野洲市に向かいました。そこには築100年の古民家が移築されて「れすとらん黒釜」がありまして、素敵な雰囲気の中おいしくお食事をいただき、その後勇躍、

最古の神と琵琶湖

白鬚神社へ出かけました。白鬚神社の境内には歌碑や句碑が多数あり、与謝野晶子や紫式部の歌碑、芭蕉の句碑と見て回るうち、あっという間に時が過ぎてしまいました。神社では沖島を背景に琵琶湖の中に大鳥居が浮かび絶景でした。ちなみに「近江の敵島」とも。とても感動した一日でした。
上村潤子(旧姓 原田) 昭和40年卒

平成29年度研修会 ご案内

今年度の研修会は6月に阪堺電車に乗って天王寺から堺へ、各駅を乗り降りして小旅行を楽しみたいと思います。ふるってご参加下さい。

日 時：平成29年6月15日(木)
集合場所：地下鉄御堂筋線天王寺駅西改札口
費 用：3,000円
申し込み：はがきに氏名、住所、電話番号、卒年を明記して下さい。

締め切り：5月31日(水)



発達栄養学科

「愛がけカレー」
ただいま
好評発売中!!

ご注文・お問い合わせは(株)徳へ。アマゾンでも注文できます。カレーレシピは(株)徳のホームページをご覧ください。

発達栄養学科の1〜2年生5名のチームと、大阪の老舗料理「徳のり」が「徳のり」第2弾の「愛がけカレー」を共同開発しました。今までのカレーにない美味しさを追求し、何度も試作を重ねようやく完成しました。この「愛がけカレー」は生薑香る「キーマカレー」と、大きくカットされた野菜と豆を入れたヘルシーな「欧風カレー」の2つの美味しさが楽しめます。学生たちはさらにひと手間かけるだけで美味しく



くなる簡単アレンジレシピも考案しました。プロッコリーのカレーマヨ焼き、焼き、カレーロールキャベツ、キーマカレーパスタ、カレーサンドパン、カレーいなり、ドリアなどがあります。また、パッケージには開発した学生の「コラボカレーはっぴーウラ話」や「ちょっとひと手間かけるだけで美味しく



子ども発達学科

卒業生も在生もみんな集まれ！情報交換会
保育・教育の
視野を広げる

平成29年2月25日、子ども発達学科「卒業生も在生もみんな集まれ！情報交換会」が、クマルームで開催されました。これは、保育所・幼稚園・認定こども園・施設等に勤める(勤めていた)卒業生と、在生・教職員とが交流し、保育のことや仕事のことなど、様々な情報交換をする場として設けました。

当日は、2期生から7期生までの卒業生11名が参加し、現在の仕事や生活の状況、仕事の楽しさや難しさ等について話し合いました。就職しよ

施設で5年働き続けている人や、保育所保育士から特別支援学校講師へと転職した人が、出産を機に退職したけれど春から保育士として復帰する人など様々でした。

それぞれの語る内容からは、子どもや保護者のことを考えながら保育・教育という仕事に取り組んでいることが、よく伝わってきました。また中には、卒業後に、新たな資格や免許を取ろうと頑張っている人や、現在は一般企業で働いているけれども教職を目指して頑張ろうとしている人もいました。このような援助

最後の、卒業生からさらに多くの卒業生が集まる日時を検討してほしいという要望があり、それぞれの学年への情報伝達をどうするかということも話し合われました。

先輩・後輩の垣根を越えて、同じ志を持つ同窓生として話し合う様子に、子ども発達学科が大切にしている「つながり」が、しっかりと根付いているのだと感じました。今後は、今回の意見を参考に、定期的な開催の実現に向け学科で検討し、子ども発達学科卒業生のみならずにあらためてご案内したいと思います。

人間発達学部同窓会 物故者名簿 (平成28年度届)

卒年	氏名(敬称略)	旧姓	忌日
女専	S8 青柳 富美子	八木	H27.11.20
	S17 福山 稔子		H27.4.29
	S31 福井 道子	石田	H27.10.24
国文	S32 奥田 栄子		H27.11.24
	S34 橋本 美登里	西井	H26.1.21
	S37 安土 征子	北川	H28.1.12
	S46 石川 良子	坂口	H11.10.22
	H5 渡邊 裕子	大饗	H26.5.16
被服	S34 由良 直子	赤木	H28.6.1
	S44 松浦 友子	竹田	H27.12.20
	S45 笹部 道子	小須賀	H27.8.21
	S46 谷 智恵子	永澤	H25.11(日は不明)
	S48 吉村 道恵	戸和	H28.5.18
	S49 松村 安津子		H25.9.1
食物	S22 麻生 愛子	阪田	H14.12.10
	S30 安田 郁子	桐山	H27.1.28
	S30 助野 恵美子	堀内	H25(月日は不明)
	S44 和田 博美	岡本	H26.12.29
S46 本田 洋子		H28.2.25	

※掲載について、承諾頂いた方、又はそれに準ずる方のみ記載しています。

編集委員 (50音順)

植益 有貴
大谷 礼子
景山 洋子
栗原和加子
小林貴美子
新谷 美子
田宮 雅美

寺川 舞
西尾 洋子
服部田利子
古川真理子
堀野 成代
森川 愛美

編集後記

充実した紙面になるように、毎回たくさんの方々から協力を得ながら会報づくりを進めております。会報は年に1回の発行ですが、また翌年もその次も会報が届くことを楽しみにしていただければ幸いです。お忙しい中、快く原稿を引き受けて下さった皆様へ、深く感謝申し上げます。



発達栄養学科

- 前列向かって左から
西森 伽那絵さん
河畑 かなえさん
後列向かって左から
橋本 明花さん
藪内 理紗さん
藤原 澄香さん

同窓会新幹事決定!



子ども発達学科

- 向かって左から
齊藤 胤弥さん
新庄 優奈さん
岩井 晴南さん
木曾 康夫さん

